

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

| | |
|-------|-------------------|
| 製品名 | Zirca-Sil™ 18 |
| 用途 | 金属表面化成処理 |
| 会社名 | 株式会社バルクケミカルズ・ジャパン |
| 住所 | 大阪府八尾市太田新町9-3 |
| 電話番号 | 072-948-4801 |
| FAX番号 | 072-949-7092 |

2. 危険・有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

| | |
|-----------------|------|
| 皮膚腐食性/刺激性 | 区分1C |
| 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 | 区分2 |

ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷 (H314)
重篤な眼の損傷 (H318)

注意書

安全対策

医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
(P101)
子どもの手の届かないところに置くこと。(P102)
使用前にラベルをよく読むこと。(P103)
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)
ただちに医師に連絡すること。(P310)
施錠して保管すること。(P405)
内容物/容器は関係法令に従って破棄すること。(P501)

応急措置

皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐ
こと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。(P303+P361+
P353)
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレ
ンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を
続けること。(P305+351+P338)

3. 組成、成分情報（危険有害物質を対象）

単一化合物／混合物の区分：混合物

| 物質名 | CAS NO. | 濃度 | 備考 |
|------------|------------|------|----|
| フッ化ジルコン水素酸 | 12021-95-3 | 5%未満 | |

4. 応急措置

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと/取り除くこと。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

意識が無く搬送を待つ間は横向きに寝かせる。

皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗う。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続ける。

医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

空気の新鮮な場所に移し、大量の水を飲ませる。

ただちに医師に連絡する。

予想される急性の症状と発症の遅い症状

頭痛、視力障害、皮膚刺激、眼刺激、吐き気、嘔吐、皮膚の薬傷・眼の損傷、過剰な涙目、胃腸不良。

5 火災時の措置

適切な消火剤

二酸化炭素、粉末、または水噴射。

より大きな火災時には水または耐アルコール性泡を噴射する。

特有の危険性

加熱されると有毒ガスを発生する可能性がある。

酸化窒素 (NO_x)、シリコン、フッ化水素 (HF)

消防士用の特別な防具と予防措置

(特になし)

消化を行う者の保護

適切な保護具および空気呼吸器を着用する。

6 漏出時の措置

人への予防措置、防具、および応急処置法

風下の人を非難させ、また作業者は風下に留まらない。

漏出した場所の周辺への人の立ち入りを禁止する。

作業者は適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

作業は適切な換気の下で行う。

環境上の予防措置

河川等へ排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

封じ込めと流出物浄化の方法および用具

中和剤を使用する。

砂、珪藻土、大鋸屑などに吸収させる。

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。

付着物、廃棄物等は関係法令にもとづいて処置をする。

7 取扱いおよび保管

取扱い上の注意

換気の良い場所で取り扱う。

適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。

使用前に良く攪拌する。

エアロゾルを発生させない。

容器は転倒、転落しないように注意して取り扱う。

取り扱い後は手、顔等を良く洗い、休憩所などに手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

保管上の注意

容器は確実に密栓する。

直射日光を避ける。

高温、多湿、氷点下を避ける。

火気や熱源から遠ざける。

所定の場所を決めて保管する。

子どもの手の届かないところに保管する。

保管場所を施錠する。

凍結や結露をさせない。

8 暴露防止および保護措置

管理パラメータ

（設定されていない）

管理設備

装置は耐腐食性のある材質を用いて作る。

作業者が直接接触れられず、また蒸気ガスなどの暴露から避けられるような設備にする。

安全シャワー、洗顔・洗眼設備を置く。

保護具

目/顔面の保護

ゴーグルまたは顔面シールドを着用する。

皮膚の保護

耐化学薬品性の頭巾、保護着、保護手袋、保護長靴を着用する。

呼吸器の保護

短時間作業の場合は保護マスクを着用する。長時間作業の場合は送気マスクを着用する。

9 物理的および化学的性質

| | |
|--------|--------------|
| 状態 | 液体 |
| 色 | 無色 |
| 臭い | 弱臭 |
| 臭いの閾値 | （情報がない） |
| pH | 2.5 (15.6°C) |
| 融点/凝固点 | （情報がない） |

| | |
|-----------------|------------------------|
| 初留点と沸点範囲 | 100°C |
| 引火点 | (該当しない) |
| 蒸発速度 | (情報がない) |
| 火炎燃焼性 (固体、気体) | (該当しない) |
| 引火または爆発限界 上限/下限 | (情報がない/情報がない) |
| 蒸気圧 | 23hPa (20°C) |
| 蒸気密度 | (情報がない) |
| 相対密度 | (情報がない) |
| 密度 | 1.002g/cm ³ |
| 溶解度 | 完全に混和する |
| n-オクタノール/水分配係数 | (情報がない) |
| 自然発火温度 | (自然発火しない) |
| 分解温度 | (情報がない) |
| 粘度 | (情報がない) |

10 安定性および反応性

反応性

| | |
|------------|--|
| 化学的安定性 | 通常の保管・使用条件下で安定である。 |
| 危険有害反応可能性 | 危険有害反応は知られていない。 |
| 避けるべき条件 | (情報がない) |
| 混接危険物質 | (情報がない) |
| 危険有害な分解生成物 | 酸化窒素 (NO _x)、シリコン、フッ化水素 (HF)。 |

11 有害性情報

| | |
|----------------|----------|
| 皮膚腐食性・刺激性 | 重篤な皮膚の薬傷 |
| 眼に対する重篤な損傷・刺激性 | 重篤な眼の損傷 |

12 環境影響情報

| | |
|-----------|---------|
| 水性環境急性有害性 | (情報がない) |
| 水性環境慢性有害性 | (情報がない) |

13 廃棄上の注意

薬剤、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理をする。
 薬剤、容器等を洗浄した排水は、地面や排水溝へそのまま流さない。

14 輸送上の注意

| | |
|---------------|---|
| 国連番号 | 1760 |
| 国連出荷名 | Corrosive Liquid, N.O.S. (Hydrofluozirconic Acid) |
| 国連危険性クラス | 8 Corrosive |
| 国連容器等級 | III |
| 環境有害性 | IMDG-code による海洋汚染物質として知られていない |
| 使用者のための特別予防措置 | 非該当 |

MARPOL 73/78 付属書 II および IBC Code によるバラ積み輸送 非該当

1 5 主な適用法令

1 6 その他

| | | |
|------|------------------|-------|
| 初版作成 | 2011 年 4 月 4 日 | |
| 最終改定 | 2015 年 10 月 30 日 | 002 版 |

注意 危険、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分注意してください。この製品安全データシートは現時点で正確なものと考えられる資料、データに基づいて作成しておりますが危険有害性の評価は必ずしも完全なものでなく、正確確実性を保証することは出来ません。必要な安全な取扱いを決定する場合は、使用者がその責任において関係法令およびこの情報を参考にいただき、内容は法令の改正および新しい知見に基づき改定されることがありますので最新の情報の元に従って安全にご使用下さいますようお願い申し上げます。またここに記載された情報は保証するものではありません。